

中原台の風

令和7年度第5号(通算369号)

一佐西学校だより

令和7年8月 26日発行

〔発行責任者〕

長崎県立佐世保西高等学校長 本村 暢子

「共生していくために」

教頭 川田 正史

暦の上では処暑となり本来は暑さが収まる時期を意味するのですが、そんな気配すら感じられない毎日です。この夏は学習に部活動にと忙しい日々を過ごしたと思います。インターハイや全国総文祭等に出場した生徒諸君も、西高魂を胸に大舞台に立ち、持てる力を発揮して躍動してくれました。

まもなく8月も終わろうとしています。長崎の地に生活する私たちにとって1年の中でも最も平和や命について考える祈り多い月ではないでしょうか。今もなおこの地球上で戦争や紛争が絶える日は無く、一日を生き延びることに精一杯で将来の夢を描くことすらできない若者たちが大勢いるのが現状です。

平和を希求する中で私たちにどんなことができるのでしょうか。国家間の戦争や紛争を解決したり、戦場で負傷した人を救ったりすることはできません。しかし、自分の身近な事であればできることがあると思います。周りの人や社会との関わり方を少しずつ変えていくことはできるのではないのでしょうか。人間ですから嫌悪感や反感を抱くことはあります。時には衝突したり、攻撃してしまったりすることもあるでしょう。そんな時、必要なのは「他者理解」であると考えます。他者理解とは、自分とは異なる価値観や背景を持つ人や社会の立場に立って考え、相手の感情や意図を理解することです。ではどうすれば「他者理解」ができるのでしょうか。

私たちは物事を考える際、無意識のうちに主観的な思い込みや先入観に基づいて捉えてしまうバイアスがかかっていることがあります。まず一度、自分目線から離れて相手の視点から物事を見てみる、俯瞰して考えてみる必要があります。次に、相手のものの見方や価値観の背景を想像したり理解したりすることで自分との共通点や相違点を認識します。その上で共感力と受容力を持って一旦受け止めてみる姿勢が大切です。つまり、先入観や固定観念に捉われず異なる価値観や考え方を柔軟に受け入れ、幅広い視野と想像力を持って物事を捉えることにより他者理解につながるのです。

作家の島田雅彦氏は『日本の新構想』の中で、生成 AI が進化する現代社会の人間について「同じ社会に暮らす隣人・他者との共生は、他者への豊かな想像力抜きには実現しえないだろう。想像力を働かせることは人間の根本的な営みに他ならない。」と述べています。

皆さんはインターネットで検索したりYouTubeや SNS で動画を見たりすることも多いでしょう。そんな時、ふと気づくと自分の興味関心がある内容ばかりが並んでいることはありませんか。また、自分に近い考えや意見が多く交わされる中で心地よく感じる場面に遭遇することもあるでしょう。これらの現象を「フィルターバブル」「エコーチェンバー」と言うそうです。利用者個人の履歴など収集したデータを組み合わせて分析し、利用者が関心を持ちそうな情報を優先的に配信しているのです。膨大な情報があふれる現代社会において効率的で便利な手段かもしれませんが、十分注意を払い意識しながら対処すべきではないのでしょうか。自分の考えや行動が正しく、間違っていないと信じこんでしまう恐れもあります。一度俯瞰的に物事を見たうえで精査し判断する力が求められます。

文化や歴史など背景が異なる多様性社会においても、AI が急激に進化する情報化社会においても、人と人が共生していくためには、私たち自身が確かな「鳥の目」と豊かな「想像力」を持ち備えておくことが重要であると気づかされます。

1・3学年 校内学習会

3年生は7月23日(水)に、夏季講座・校内学習会の開講式及び進学講演会を行いました。講演会では濱野正義前校長先生を講師としてお迎えしました。講演の中では昨年度異動された峯先生や吉永大起先生からのメッセージも登場し、濱野先生の想いととも生徒へ紹介されました。中には涙ぐみながら講演を聞いている生徒も見られ、先生方の想いをしっかりと受け止めている様子が窺えました。その後3日間の夏季講座の後、7月26日(土)～7月31日(木)まで校内学習会を行いました。8時半から16時半までの間ひたすら問題と向き合い、受験勉強に不可欠な集中力・忍耐力を身につけました。学習会も終盤に差し掛かると、「昼食後には眠くなりにくい教科をした」「質問に行くことで気分も変えられた」など、工夫しながら学習に向かう姿勢が見られるようになりました。この期間中に得たこと、成長したこと、感じたことを胸に、これからいよいよ本格化していく受験シーズンを乗り越えていってほしいと思います。



1年生も7月23日(水)～25日(金)まで、校内学習会を行いました。3日間の学習会を通して、生徒たちは「自分の気持ち次第で学習を有意義にすることができる」ということを実感することができたようです。また、各学年の育友会の皆様から美味しい差し入れもいただきました。ありがとうございました。

2学年 出前講座

61回生は7月25日(金)の3・4時間目に大学の出前講座を体験しました。九州大学、九州工業大学、熊本大学、佐賀大学、長崎県立大学、宮崎大学、福岡大学から先生方をお招きし、計12講座に分かれて最先端の講義を受講しました。大学での学問や進路について考えを深め、自分が何をしたいのか考える良い機会となりました。この体験を今後の学習に生かしてほしいと思います。



平和学習

8月9日(土)に平和学習を行いました。2年生の研修委員が外部講師の小島達哉先生と一緒に、今の世界の状況を見つめて平和について考えたいと、企画から担当しました。熱中症対策のため、各教室と講師をオンラインでつなぎ、ワークショップに取り組む形で実施しましたが、どの生徒も真剣に参加していました。今年は被爆・終戦から80年の節目の年です。残念ながら、世界では対立・分断が絶えません。誰もが安心して過ごせる日々を実現するために、今、そしてこれから何ができるか考えていきたいものです。



インターハイを終えて 女子ハンドボール部より

8月2日から岡山県総社市・倉敷市で開催された中国総体に出場しました。チーム目標は2012年
以来の「ベスト8」を掲げ、6年ぶり5度目のインターハイに臨みました。

1回戦は湯沢高(秋田)に33対17、2回戦は池田高(徳島)に27対13で快勝し、3回戦で飛騨高山
高(岐阜)に31対23で敗退、ベスト16という結果でした。小川・楠本を中心とした粘り強い守備とGK尾
崎の体を張ったセービングから、ウイングの安藤・岡本・前川・杉谷が積極的に走り込み、得点を重ねまし
た。GK若井のナイスセーブと宮村の7mスローの得点で勢いに乗り、山下と一ノ瀬、メンバー全員がコート
で躍動しました。3試合を通してチームの攻守を牽引した雪竹の巧みなプレイ、エース川瀬のキレのあ
るシュート、センター石田の鋭いカットインやポスト楠本とのコンビネーションは素晴らしいものでした。最
後まで前向きに闘い抜く姿は、「チーム佐西」らしさと集大成を表現できたと感じています。コーチやトレ
ーナー、1年生部員の献身的なサポートのおかげで、万全の状態で試合を終えることができました。また
チームを支えてくださった保護者の皆様、佐世保西高の皆様にも心よりお礼を申し上げます。

体育大会 ブロック長 決意表明

黄ブロック (3-1・3-2・2-1・2-6・1-1・1-2)
ブロック長 安藤 遥香さん (3年1組)



黄ブロック長の安藤です。黄ブロックの3年生の良いところは、
活気にあふれていて、どんなことにも全力で取り組み、最後まで
諦めない粘り強さです。そんな私たちの目標は応援、競技、総合の
3冠を勝ち取ることです。3年生だけでなく、1、2年生とも協力して
最高の体育大会を作り上げます。応援よろしくお願いします。

青ブロック (3-3・3-4・2-3・2-4・1-3・1-4)
ブロック長 川下 智久さん (3年3組)



私たち青ブロックは、賢明で果敢に戦う冷静さと情熱を併せ持った
集団です。「黎明蒼穹」をスローガンに青ブロックが新たな時代を切り
開く先駆者となり、総合・競技・応援・のぼりの4冠を勝ち取って
みせます。これまで積み上げてきたものを全て発揮し、私たちの最高の
パフォーマンスを披露します。応援よろしくお願いします。

赤ブロック (3-5・3-6・2-2・2-5・1-5・1-6)
ブロック長 椎葉 太陽さん (3年6組)



太陽のように赤く輝き燃え上がる集団、それが私たち赤ブロックです。
「紅蓮地獄」のスローガンを元に、この西高を私たちの情熱とパワーで
真っ赤に染めます。この赤ブロックのための体育大会であなたに！！
勇気と感動を与えますので是非ご覧ください。

部活動結果報告

<卓球部>

○令和7年度佐世保地区高等学校卓球新人選手権大会

女子学校対抗 第2位 女子シングルス 第3位 1年 古川 優月

<男子バドミントン部>

○OKTN杯争奪第34回長崎県総合バドミントン選手権大会

シングルス 第2位 2年 堤 悠翔

<コーラス部>

○第92回 NHK 全国学校音楽コンクール長崎県コンクール

金賞 (九州・沖縄ブロック大会出場決定)

○第63回長崎県高等学校音楽コンクール

声楽部門 金賞 3年 大塚 悠莉、2年 北村 心彩 銀賞 2年 中尾 友紀

銅賞 2年 福岡 朋樹、河野 実佳

<吹奏楽部>

○第69回長崎県吹奏楽コンクール 銀賞

《9月下旬までの主な行事予定》



9/3	水	体育大会予行
4	木	代休 (9/6分)
5	金	体育大会準備
6	土	体育大会
7	日	体育大会予備日
10	水	代休 (9/13分) コモンホール学習会
12	金	西高祭 (プレオープン)
13	土	西高祭 (2日目) 第2回オープンスクール
14,15	日月	対外マーク模試 (3年)
18	木	ミニ探究発表会 (1年) ふるさと創生学年発表 (2年) 各種委員会
20	土	コモンホール学習会
22	月	前期期末考査時間割発表 部活動禁止 (~10/1)
25	木	薬物乱用防止教室
27	土	コモンホール学習会
29	月	前期期末考査 (~10/2)

